

品名	LEDシーリングライト(6畳用)	LEDシーリングライト(8畳用)
型番	CEL06D02	CEL08D02
電源	AC100V	AC100V
定格消費電力	33W	40W
定格光束	約3200lm	約4000lm
色温度	約6500k(昼光色相当)	
設計寿命	約40000時間	
本体寸法	約φ490×H100mm	
本体質量	約1820g	
付属品	取付用ワンタッチアダプター、専用リモコン(電池別売)	

保証書

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間中に故障が発生した場合は、お買い上げの販売店または、弊社商品お問い合わせセンターに修理をお申し付けください。

品名	LEDシーリングライト	型名	CEL06D02 CEL08D02
お客様	様	販売店	
ご住所	□□□-□□□□	店名	
電話		住所	
電子メールアドレス		電話	
保証期間	お買い上げの日から1年間	電子メールアドレス	
お買い上げ日	年 月 日	メモ	

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店、または弊社商品お問い合わせセンターにお問い合わせください。

※本保証書にご記入いただいた個人情報は、ご相談、修理対応に利用させていただきます。お客様の個人情報は適切に管理し、お客様の承諾を得た場合、正当な理由がある場合を除き、第三者へ開示いたしません。

無料保証規定

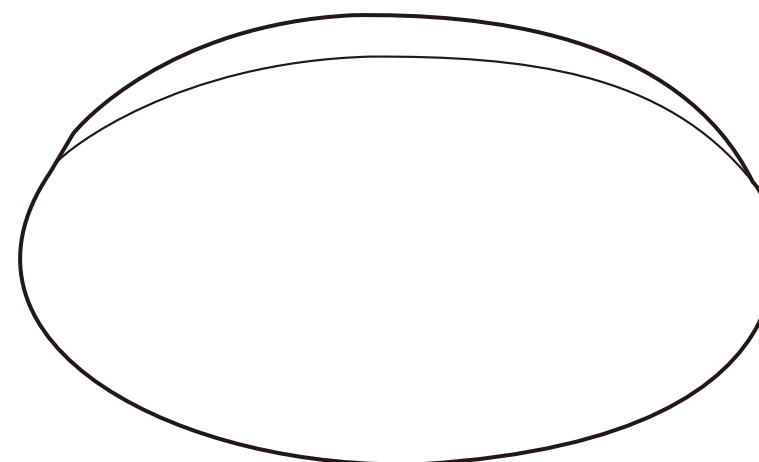
1. 正常な使用状態(取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態)で故障した場合にはお買い上げの販売店または弊社商品お問い合わせセンターが無料修理をさせていただきます。弊社の判断により製品を交換させていただくことがありますのであらかじめご了承ください。
2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店に製品と本書をご持参ご提示の上、お申し付けください。
3. ご贈答、ご転居などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、弊社商品お問い合わせセンターにご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合は有料とさせていただきます。
 - (1) 本書のご提示がない場合
 - (2) 本書にお買い上げの年月日、お客様名、お買い上げの販売店名のご記入がない場合、および本書の字句を書き替えられた場合
 - (3) 使用上の誤り、他の機器から受けた障害または不当な修理や改造による故障および損傷
 - (4) お買い上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷
 - (5) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天変地異、公害、塩害、異常電圧などによる故障および損傷
 - (6) 消耗した部品の交換
 - (7) 一般家庭用以外に使用された場合の故障および損傷
5. 付属品・消耗品は保証対象外とさせていただきます。
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
7. 本書は再発行致しませんので大切に保管してください。

YAZAWA
株式会社 ヤザワコーポレーション
商品お問い合わせセンター
TEL 03 - 5812 - 1051
http://www.yazawa.co.jp

CEL06D02 / CEL08D02

LEDシーリングライト

この度は当社シーリングライトをお買い求め頂き誠にありがとうございます。
本製品はご使用方法を誤ると事故、器具の破損の原因となり、危険が生じます。
お客様の安全確保のため、ご使用前には必ず本書をお読みの上、正しくご使用ください。
本書はいつでも見られるように大切に保存してください。



もくじ

安全上のご注意	2ページ
各部名称とはたらき	3ページ
取り付け方	3・4ページ
取り外し方	4ページ
リモコンの使い方	5ページ
故障かな?と思ったら	6ページ
お手入れについて	7ページ
仕様	8ページ
保証書	8ページ

安全上のご注意

■お使いになる人や他の人への危害、財産の損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

誤った取り扱いをした場合に生じる危害とその程度を次の区分で説明しています。

警告 「死亡や重傷に結びつく可能性のある内容」です。

注意 「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

お守りいただく内容を、次の絵記号で説明しています。

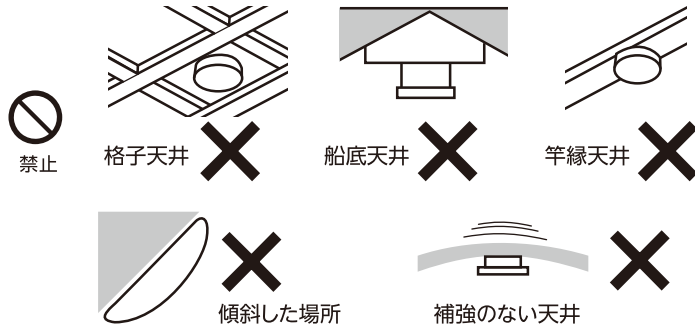
してはいけない内容です。

実行していただく内容です。

警告

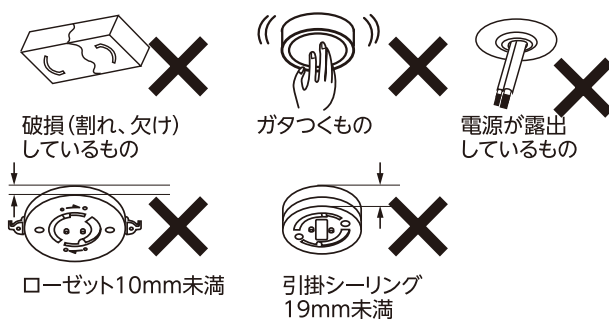
必ず守る 傾斜のない安定している場所を選んで設置してください。(火災、感電、落下によるけがの原因になります。)

不安定な場所には取り付けしないでください。(落下によるけがの原因になります。)



必ず守る 安全のため、取り付け後ゆるみやがたつきがないか確認をしてください。(落下によるけがの原因になります。)

このような配線器具には取り付けしないでください。(火災、感電、落下によるけがの原因になります。)



必ず守る 器具の取り付けは、取り付けの天井の強度を確認し、重量に耐えられる場所に取り付けてください。(落下によるけがの原因になります。)

禁止 調光機能のついた壁スイッチでは使用しない。100%点灯でも使用不可。(火災の原因になります。)

注意

禁止 器具の分解、改造、部品の交換などをしてしないでください。(火災、感電、落下によるけがの原因になります。)

禁止 点灯中および消灯直後の器具は高温になっていますので触らないでください。(やけどの原因になります。)

異常・故障時には、すぐに電源を切ってください。速やかに使用を中止し、お買い上げの販売店または弊社商品お問い合わせセンターにご相談ください。

◎本製品は防湿、防雨型ではありません。浴室などの湿気の多い場所、屋外での使用はしないでください。(火災、感電の原因になります。)

必ず守る 交流100Vで使用してください。(火災、器具の過熱などの原因になります。)

ワンタッチアダプターとカバーは確実に取り付けしてください。(落下してけがの原因になります。)

器具の真下に温度の高くなるストーブなどを設置しないでください。(加熱し、火災の原因になります。)

本体は確実に取り付けしてください。(破損して感電の原因になります。)

禁止 カバーを外した状態で点灯したLEDを長時間直視しないでください。(目を痛めたり、けがの原因になります。)

照明器具には寿命があります。外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。定期的に点検、交換してください。(点検せずに長時間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。)

付属のワンタッチアダプターとリモコンは他製品には使用しないでください。(故障の原因となります。)

■リモコンに使用する乾電池について

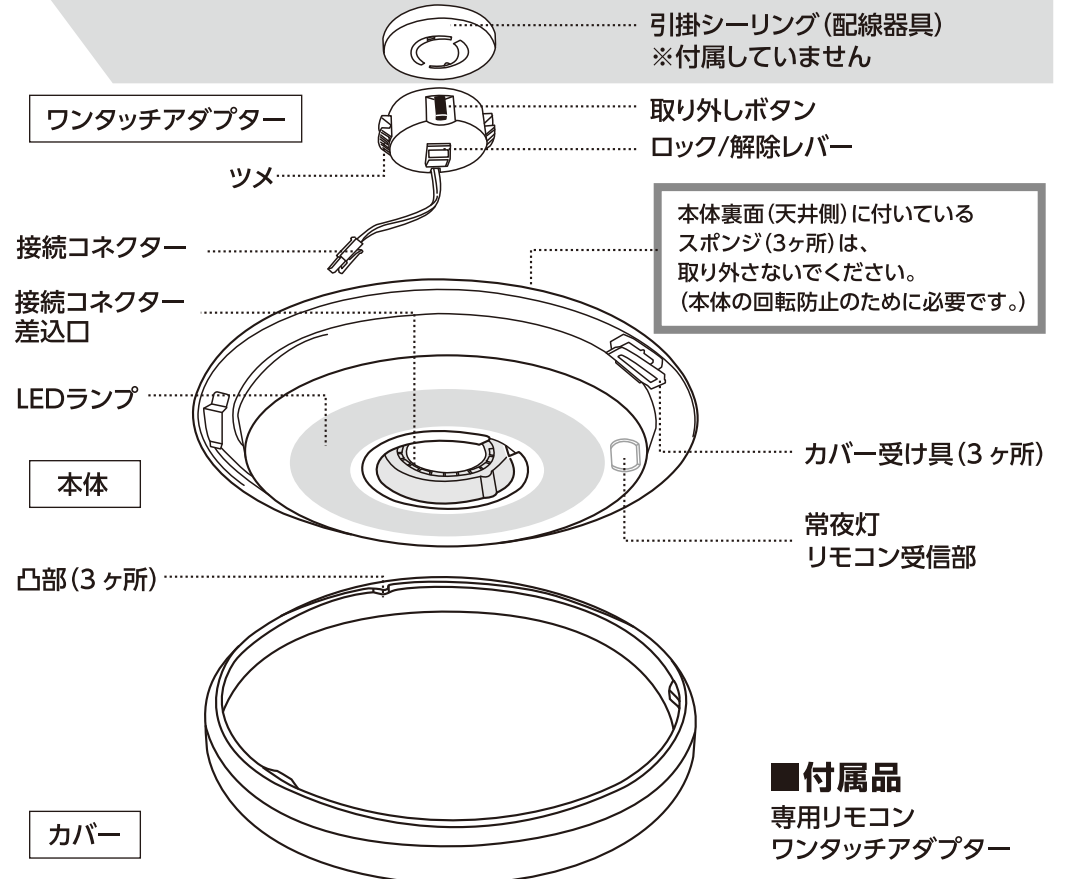
- 使用推奨期間内の乾電池を使用してください。
- 乾電池は⊕⊖の向きを正しくセットしてください。
- 乾電池の交換の際は、古くなった電池と新しい電池を混ぜたり異種の電池を組み合わせ使用しないでください。
- 使い切った乾電池は、すぐに取り出してください。
- 長時間(1ヶ月以上)使用しないときは、乾電池を取り外して保管してください。
- オキシライド乾電池を使用しないでください。

各部名称と付属品

■取り付けできる配線器具



※天井に上記の配線器具が無い場合取り付けできません。
※取り付け困難と思われる場合や、天井構造が取り付けに不向きな場合は、販売店、電気工事店などにご相談ください。



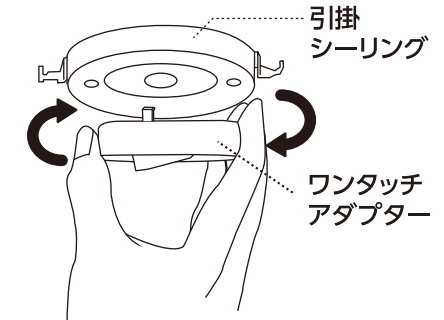
取り付け方1

電源を切ってください。

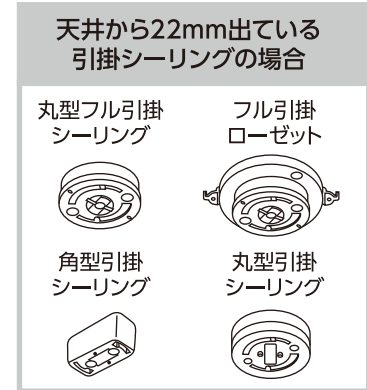
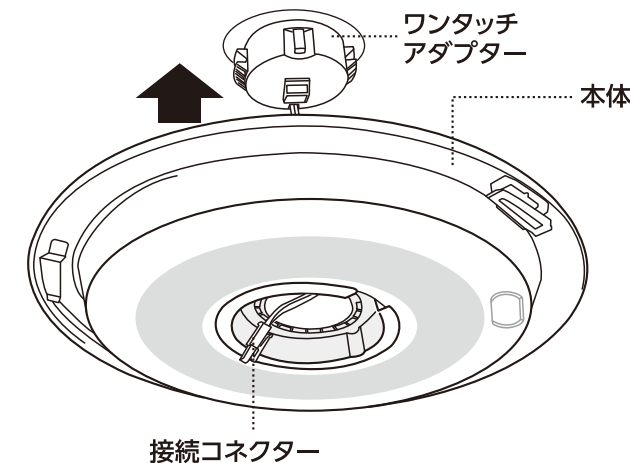
濡れた手で触らない。

1 天井の引掛シーリング(配線器具)にワンタッチアダプターを取り付けます。

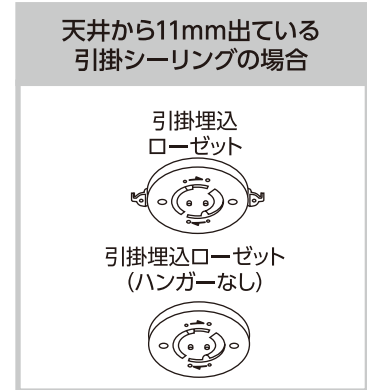
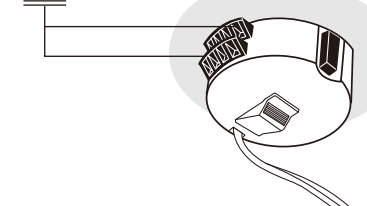
右の図のようにワンタッチアダプターを『カチッ』と音がするまで右に回し、引掛シーリングに取り付けてください。取り外しボタンを押さずに左に回して、外れないことを確認する。



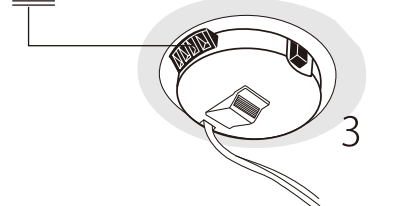
2 接続コネクタを本体中央の穴から出しながらワンタッチアダプターに本体の穴を合わせ押し上げます。



カチッ、カチッと2度音がするまで押し上げます。ワンタッチアダプターのツメが本体の穴より下に2つ共見えている。

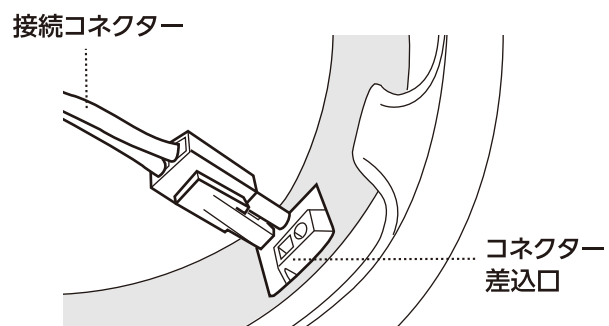


カチッと1度音がするまで押し上げます。ワンタッチアダプターのツメが本体の穴より下に1つだけ見えている。



取り付け方2

- 3** 接続コネクターを本体のコネクター差込口にしっかりと差し込みます。

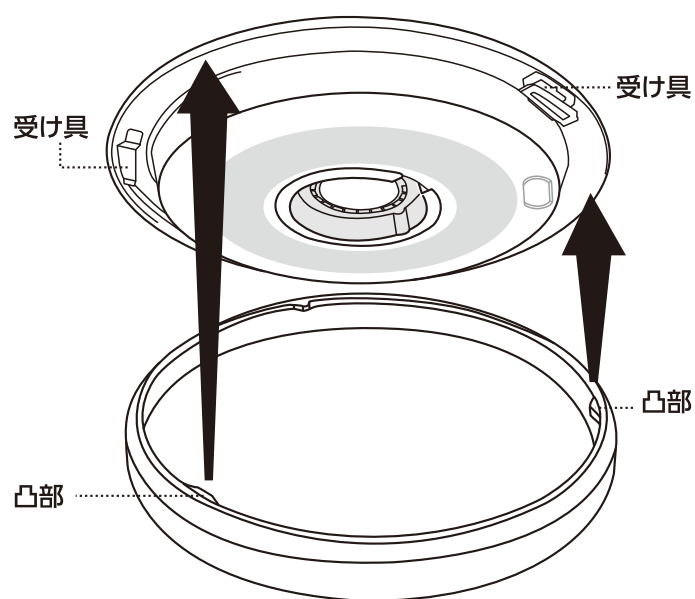


- 4** カバーを取り付けます。

! 本体が簡単に回転しないことを確認する。

カバーの凸部を本体の受け具と受け具の間に合わせ、カバーを持ち上げ本体にかぶせます。

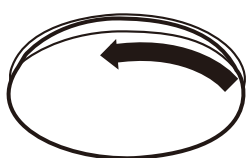
カバーの回転が止まるまで右に回します。



! カバーは確実に取り付ける。

カバーが右に回転しないことを確認する。カバーが傾いていないか、天井とのすき間が均一になっているか確認する。

カバーの外し方
カバーを左に回すと外れます。



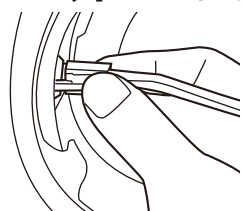
取り外し方

! 電源を切ってください。

! 濡れた手で触らない。

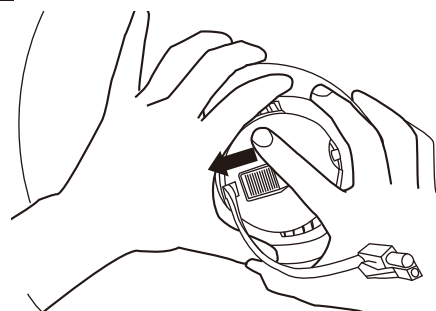
- 1** カバーを外します。

- 2** 接続コネクターを本体から外します。



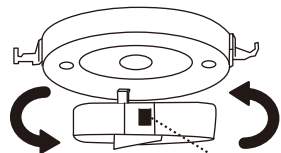
コネクターを指でつまみながら引いて外します。

- 3** 本体を外します。



本体が落ちないように支え、ワンタッチアダプターのレバーをロック解除の方に押し本体を外します。

- 4** ワンタッチアダプターを外します。



取り外しボタン

取り外しボタンを押しながら、左に回しワンタッチアダプターを外します。

リモコンの使い方

●ボタンの機能

LEDが全て点灯します。

全灯

LEDが全て消灯します。

消灯

常夜灯が点灯します。



常夜灯

消灯までの時間が設定できます。

・1回押すと「ピピッ」と2回音が鳴り、30分後に消灯します。

・長押しすると「ピピピッ」と3回音が鳴り、60分後に消灯します。

※常夜灯も消灯します
(タイマーがセットされている状態で消灯するとタイマーは OFFになります)



送信部

明るさが変わります。(調光)
・LEDは100%～約10%まで20段階の明るさの調整ができます。
・常夜灯は6段階の明るさの調整ができます。

照明が点灯している状態でどちらかのボタンを押します。



・1回押すと1段階ずつ明るさが増減します。
・押したままにすると、連続して調整できます。
・明るさが上限・下限になると「ピピッ」と音が鳴ります。

●使い方

- 1** 壁スイッチをONにします。

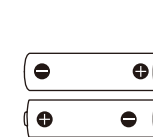
- 2** リモコンの送信部を本体の受信部に向けて操作します。



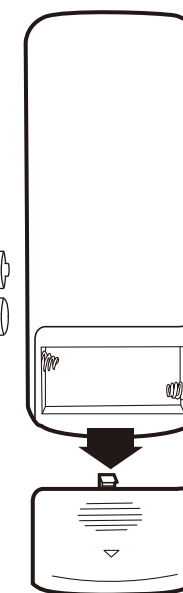
●乾電池の入れ方

- 1** 裏面の電池カバーを下部に引き外します。

- 2** 単4形乾電池×2本を(別売) ⊕ ⊖ 表示に従い正しくセットします。



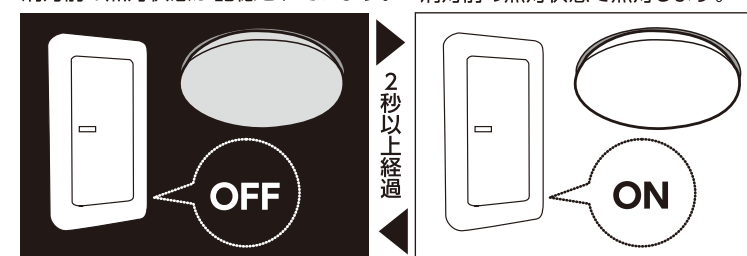
- 3** 乾電池カバーを元通りに確実にしめます。



壁スイッチの操作について

壁スイッチで消灯します。
消灯前の点灯状態が記憶されています。

壁スイッチで点灯します。
消灯前の点灯状態で点灯します。



壁スイッチで点灯状態を切り替える
1秒以内にOFF→ONすると以下の順で点灯状態が切り替わります。



※前回リモコンで調光した明るさで点灯します。

ご使用上のおしらせ (故障・異常ではありません)

- 器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
→器具から離してお使いください。
- 器具の近くでは、他の家電品の赤外線リモコンが作動しない場合があります。
→他の家電製品から器具を離してお使いください。
- 短い停電や電圧の低下などにより、点灯状態が切り替わることがあります。
→壁スイッチなどで一度消灯してください。長期間使用しない場合は、壁スイッチで消灯してください。
- 点灯中や、消灯直後、プラスチックの伸縮によるきしみ音が照明器具から、発生することがあります。
- 天井の材質や構造によっては天井面が変色することがあります。
- LED、常夜灯にはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- LEDは交換できません。
- 点灯中にビデオカメラを使用すると、ビデオカメラのモニターや録画画像に縞模様が入る場合があります。

故障かな?と思ったら

現象	考えられる原因	処置	参照ページ
点灯しない	コネクタが確実に差し込まれていない。	コネクタを正しく差し込む。	4ページ
	壁スイッチがOFFになっている。 または、リモコンで消灯し壁スイッチをOFFにしていた。	壁スイッチをONにする。 壁スイッチを素早くOFF→ONにする。	5ページ
勝手に点灯する	短い停電により壁スイッチの操作が はたらき点灯状態が切り替わった 可能性がある。	壁スイッチをOFFにする	5ページ
		リモコンもしくは壁スイッチ操作で 点灯モードを切り替える。。	5ページ
勝手に消灯する	「タイマー」がONになっていた。	「タイマー」をOFFにする。 (「タイマー」がセットされている状態で 消灯すると「タイマー」はOFFになります。)	5ページ
リモコンで 操作できない	リモコンの電池が正しく入っていない。 リモコンの電池が消耗している。	リモコンの電池を正しく入れる。 リモコンの電池を交換する。	5ページ
リモコン 操作中にちらつく	調光動作をしている。	調光(下限付近)動作時、ちらつく場合が ありますが異常ではありません。 調光動作が終わるとちらつきも止まります。	

上記の処置を行っても現象が続く場合

電源をいったん切り、約20秒以上たってから再び電源を入れる

- 上記の点検でなお異常のある場合には、ただちに電源を切り、ご購入の販売店、工事店、お客様ご相談窓口にご相談ください。

お手入れについて

- 明るく安全に使用して頂くために、定期的な清掃と点検をしてください。
- カバーの汚れがひどい場合は中性洗剤を含ませた布をよく絞ってふきとり、乾いたやわらかい布で水気を完全に拭き取ってください。

 **電源を切ってください。**
必ず守る

 **丸洗いできません。**
禁止

 **シンナーやベンジンなどの揮発性のもの・合成洗剤・化学ぞうきんでふいたり
殺虫剤をかけたたりしないでください。**
禁止